

# のーてんき彼氏と悲恋のゴースト

## ～カレの命と引き換えに性契約～

### 9:特典 フリートーク 三橋渡さん

はい、フリートークでございまーす！

この度はですね、Looney's Cat 様の「のーてんき彼氏と悲恋のゴースト～カレの命と引き換えに性契約～」をお聴きいただきましてありがとうございます！彼氏の方、勇千を演じさせていただきました三橋渡と申しまーす。えー、フリートークでございます……(笑)

先ほどのトラックでものすごいテンション高くやらせていただいてたんですけども、ちょっと落ち着いてね、ちょっと少しだけ休憩をいただいて冷静になりながらお話を始めております。よろしくお願ひ致します。

ではですね、トークテーマをいただいたおりますので、そちらについてお話して参ります！まず一つ目。収録を終えての感想・演じてみた感想をお願いします。また、当日はどういうコンディションだったとかハプニングがあったとか、そういう撮影日ならではのエピソードがありましたら教えてくださいという事なんんですけども。そうですね、まず演じさせていただいたところなんんですけど。勇千君みたいなカラッとした賑やかな子を演じさせていただくのはすごく楽しいんですよ。なんかね、こういう子をやらせていただくと自分も何か一緒にウキウキしてくるというか、びっくりしたりとか喜んだりとかすごく感情表現がストレートなので、そういうところを一緒になってわあー！みたいな気持ちでやらせていただいておりましたので、聴いていただいている皆様も一緒に楽しんでいただけたら嬉しいなと思っております！

あと収録日ならではのエピソードというと……、あの、ハプニングとかではないんですけど、最後のシーンだいぶ僕がはしゃいだなー！っていう実感がすごいあります、はしゃぎ終わったなーという感じがすごいあるので……(笑) OKをいただけたしすごく楽しかったんですけど、今冷静になってちょっと若干、だ、だだ、大丈夫かな、ドキドキ……みたいな気持ちがちょっとあります！(笑) 完成版を聞くのが楽しみですねー、ハイ。

えー、続きましてトークテーマ2つ目。台本を読んだ印象などありましたら教えてくださいという事なんですけど。台本の感想は、ハートウォーミング？うん。あの、ハッピーエンドのド真ん中みたいなハッピーエンドだなーってすごく安心して楽しんでいただけるんじゃないかなっていう事がまず1つあって。プラス、色々な要素がすごくある、いろんな楽しみ方ができる遊園地のような……。例えが完全に小学生が行きたい所ですけど。あ！遊園地は小学生以外の皆さんもみんな行きたいですよ！間違えました！えっと、なんだろうな。そう、

あーもう下手くそ！(笑) とにかく遊園地みたいな感じがあるんじゃないかなと思っていて。いろんなアトラクションがある感じっていうか。お化け屋敷とかもそうですし、あとはジェットコースターみたいな展開が一気に変わるところとか。甘々なシーンは、何だ？メリーゴーランド？ とにかくいろんなアトラクションがあつて色々な側面を楽しませてくれるっていう作品なのかなと思っていますので、皆様もそういった色々な側面楽しんでいただけたらいいですし、主にフワフワほわーっていう甘々と、あとは賑やかしの部分を担当させていただいたんですけど、色々な楽しさを声に出せてたらいいなと思いながらやらせていただきました！

続きまして、演じるに当たって特に意識した事や役作りがあれば教えてくださいという事なんんですけど。勇千君は……なんというんですかね、脳直？ あんまり考えずにしゃべる… …っていうとすごい勇千君に……ごめんなさい！ ごめんなさい、失礼なんですけど！ 違うんです、説明しますね。人によって考えてることが言葉になるスピードが違うっていうのがある気がしてて、すごく自分の中の気持ちを整理しながらしゃべる人って、考えている事が言葉になるスピードがゆっくりめじゃないですか。うん。で、勇千君は結構感じた気持ちをそのままストレートにして相手に対して投げかけていくっていうタイプなのかなと思っているので、そのスピードがすごく速いっていう意味で、自分で隠す部分がないというかすごく真っ直ぐな人なんだろうなっていうところでですね。できるだけその部分のスピードを上げるというか、イメージとしては音ゲーのすごい速いやつをやってるみたいな。タカタカタカ！ ってやってるみたいな感じのイメージがありましたね。すごく良い子だと思うのでそういう優しさとか、あとヒロインちゃん大好きな部分とかもですね、できるだけストレートにストレートにしていけたらいいなーという感じでやらせていただいております、ハイ！

あとは、次のトークテーマは、特に注目して欲しいシーンやトラックなどはありますか？ ということなんんですけども。うん、そうですね。甘々なトラックもなんんですけど……。やっぱりさっきも言ったんですけど、やっぱり最後のトラックかなー？ すごく楽しかったです！ わちゃわちゃ感を楽しんでいただけたら嬉しいですし、勇千君も本領発揮というか。勇千君がなのかな、あれは？(笑) 僕がビビってる時の真似だったような気もするんですけど。(笑) すごくそこは共通点を感じる部分で、楽しみながら演じさせていただいております、うん。そう！ さりげなくなんんですけど、ゴーストと勇千君がちゃんとお話しするっていう大切なシーンでもあって。勇千君が独占欲をバリバリ前に出すとか、「何だお前近づいてくるな！」っていう感じじゃなくて、ちゃんとピースフルにというか、ゴーストとまずは話し合ってみよう！ っていう風に思うあたりとか、すごく勇千君良い奴だなーって思ったりしてて。だいぶビビりながら走り回っていたので幽霊怖さの方が先に立っちゃうんですけど、すごく良いシーンだなーと思った記憶がございます、ハイ。

続きまして、トラック3。トラックじゃない、もーーー！！(笑) テンションが上がりすぎて冷静になら文書が読めない状態ですね、すみません。(笑) 次のトークテーマが、今回は彼氏である勇千が肝試しに誘う事でストーリーが始まりますが、肝試しやホラー映画・お化け屋敷などは好きですか？「こんな怖い体験をしたよ！」など、おばけにまつわるエピソードがあれば教えてください、ということなんんですけど。ホラー系はねー……苦手でねーーー……。(笑) そう。勇千君と同じくらい苦手で。びっくりするのが苦手というか、ドキドキしてしまうので。ふおー！ってなってしまうので自分で手は伸ばさないんですけど、一緒に観ようって言わされたら、そうかー？見るかー……？って感じで観るんですけど……。なので、基本避けてきたのでそこまでエピソードはないんですけど……あ、一個ありましたね。実際にお化けとかそういう話ではなくて、ホラーゲームを友達のお家でした時の話なんんですけど。一回友達のお家に行ったときに、野郎ばっかり数人集まって。そのお家に結構集まって、たまに場じゃないんですけど仲良い子たちが集まるお家があったんですよ。その子のお家が猫飼ってたりとかして結構広いお家だったので、みんな集まってたんですね。で、夜になって日が沈んだ頃に、おい！ちょっとホラーゲームやろうぜ！みたいなノリがあって。しかも電気を消して真っ暗な部屋でやろうぜっていう風にならんですよ。嫌だ嫌だ嫌だ！！って言ったんですけど、まあまあまあまあ……って言われてしぶしぶ……。僕はプレイしないけど他の子がプレイしてるので見守るみたいな状態になって。で、一人プレイ用のゲームだったんですけども、ものすごい暗い部屋の中をスーーって(歩いて行って)。微妙に低い音がドゥーーーーンって鳴ってるみたいなところを、カツカツカツカツ……って歩いてくっていう。もう、絶対来るぞ、絶対来るぞ……！っていうあの雰囲気を出しながら、ジリジリプレッシャーかけてくる感じのシーンになって、怖ーっ！と思って。猫が膝の上に乗ってきたのでおーよしよしって言って見てたんですけど。やだなーって思いながら猫を撫でてたら、突然猫がニヤニヤニヤニヤニヤ！！って言いながら走り出して。もうびっくりして僕はもう完全にさっきの勇千君とほぼ同じ「あーーー！！」っていう絶叫をしてですね。で、それに周りのみんなが驚いて、うおおおー！！って言って。それでうわーーってさらに僕もなって、ギヤーってなって。すごい怒られたっていう話なんんですけど……(笑) まあ……ビビリなんですよ、ハイ。ビビリです。ハイ！(笑)

ということでトークテーマ以上でございます。(笑) なんかビビリっていうことしか伝わってない気がする、大丈夫かな……？(笑)

ハイ。ということで最後に聴いていただいた皆様にメッセージをということで。改めましてお聴きいただきましてありがとうございます。勇千君、非常に……さっきも言ったんですけど真っすぐで良い子で、ゴーストもすごく魅力あふれる役だと思っていて。色々な楽しみ方ができる作品かと思うので、本編通して聴いても良いと思いますし、お好きなトラックたまに聴いていただくとかでも良いと思うので、楽しんで繰り返し聞いていただけたら嬉しいなと思っております！ハイ！

ということで、フリートークでございました。お相手は三橋渡でしたー！またね♪